

平成24年氷川町成人式

将来を担う若人たちの晴れやかな門出



1月3日、氷川町文化センターにおいて平成24年氷川町成人式が行われ、新成人124人(対象者144人)が参加しました。

今年も、新成人者の中から9人が実行委員として式の運営にかかわり、自分たちの手による式典が執り行われました。

式典の総合司会は、鎌田羽留佳さん(西上宮)が務め、本田安華南さん(北野津)が開式の辞、前村光咲さん(上鹿島)と星田純貴さん(東上宮)が新成人者紹介を行ったあと、主催者である藤本町長の式辞があり、来賓の方々からは激励の祝辞をいただきました。

町からは、記念品が贈られ、代表して山田涼太さん(若洲)が受け取りました。

続いて、新成人を代表して坂本綾子さん(若洲)が「大変な時代だからこそ夢や希望を持ち、また、温かく見守ってくれる家族や友人たちに感謝の気持ちを忘れず生きていきたい。」と決意を込めた誓いの言葉を述べました。

恩師スピーチでは、電北中・氷川中それぞれの当時の担任の先生方から心温まるメッセージをいただきました。その後、溝岡幸美さん(早尾)による「交通安全宣言」、最後に「閉式の辞」を平木誠人さん(西上宮)が述べた後、全員で記念撮影を行いました。

玄関前では、恒例となった八代はや風会による人力車の乗車体験もあり、新成人者を祝福する式典に華を添えていただきました。

新成人2人に今年の抱負を聞きました



■奥田 真士さん(柵)
【会社員】

目標に向かって勉強中です。去年は、震災がありました。まずは自分が元気で笑顔で頑張りたいです。そして、少しでも周りの人や出会った人にそれを伝えていきたいです。



■木村 優成さん(早尾)
【桃山学院大2年】

自分の夢であるサッカーを頑張っています。ポジションはポラッチをやっています。今年も試合に出続けて、結果を残したいです。



- ① 真剣な表情で式に臨む成人者の皆さん
- ② 久しぶりの再会に話が弾みます
- ③ 記念品を受け取る山田涼太さん
- ④ 誓いの言葉を述べる坂本綾子さん
- ⑤ 恩師を囲んで記念撮影
- ⑥⑨ 写真撮りま〜す
- ⑦ 総合司会を務めた鎌田羽留佳さん
- ⑧ 八代はや風会による人力車乗車体験

皆さんが生まれた20年前はこんな年

1991年(平成3年)

- 4月26日 海上自衛隊のペルシヤ湾掃海派遣部隊が出発(自衛隊初の海外派遣)
- 5月14日 横綱千代の富士が通算1045勝という記録を残し、現役引退。
- 6月3日 雲仙普賢岳で大火砕流発生。
- 8月23日 東京で世界陸上選手権が開催。谷口浩美選手が男子マラソンで日本人初の金メダルを獲得。
- 9月9日 SMAPPがCDデビュー。
- 11月5日 宮澤 喜一内閣が発足。

1992年(平成4年)

- 1月 国際宇宙基地協力が発効。
- 2月8日 アルバールビルオリンピック開幕。夏季オリンピックとの同年開催はこれが最後となる。
- 3月14日 東海道新幹線で「のぞみ」の運行が始まる。
- 3月25日 長崎ハウステンボス開業。

氷川町では

- ・ 農村総合整備事業モデル事業地区採択。
- ・ 福祉センター「さくら」完成。
- ・ 墓地公苑「やすらぎの森」完成。
- ・ 台風19号が甚大な被害をもたらす。